令和6年第10回東串良町農業委員会
会議録

日時：令和6年10月25日（金）午前10時00分～

場所：東串良町役場委員会室（3階）

令和6年第10回東串良町農業委員会会議録

招集年月日	令和6年10月25日						
招集場所	東串良町役場委員会室（3階）						
開催の日時及び宣言	開会	令和6年10月25日 午前10時00分				議長	大村 教男
	閉会	令和6年10月25日 午前10時30分				議長	大村 教男
農業委員	出欠	番号	氏名	出欠	番号	氏名	
出席数7名 欠席数1名 出席○ 欠席×	×	1	吉ヶ崎 弘一	○	5	鶴丸 千尋	
	○	2	松留 立美	○	6	木佐貫 一孝	
	○	3	稲村 照隆	○	7	櫻木 孝二	
	○	4	大村 教男	○	8	内村 初子	
最適化推進委員	○		有留 幸路	○		松元 友信	
出席数8名	○		中村 春樹	○		杉木 秀幸	
	○		福岡 みどり	○		松留 和江	
	○		村吉 博美	○		谷口 憲三	
会議録署名委員	3番	稲村 照隆	5番	鶴丸 千尋			
出席した事務局職員	局長 次長	上野 勝志 瀧川 祐造		書記	宮之前 博一・出水 翔太 中村 一雅		
会議に付した事項	<p>日程第1 議案第59号 農業経営基盤強化促進法による農地利用集積計画について</p> <p>日程第2 議案第60号 農用地利用集積等促進計画案の意見について</p> <p>日程第3 議案第61号 農地法第3条の規定による許可申請について</p> <p>日程第4 議案第62号 農地法第5条第1項の規定による農地転用許可申請について</p>						

開会 午前10時00分

議長（大村）

皆さんおはようございます。ただいまから定例総会を始めたいと思います。

本日は、吉ヶ崎委員からの欠席の報告があります。

出席者 15 名で定足数に達しておりますので、東串良町農業委員会令和 6 年第 10 回定例総会を開催いたします。

本日の会議録署名委員に 3 番稲村委員と 5 番鶴丸委員をお願いいたします。

ここで諸般の報告をいたします。

農業経営基盤強化促進法による賃借権の合意解約が、5 件 7 筆、農用地等の利用権の合意解約が 1 件 4 筆ありました。

総会資料の最後の方に、添付してありますので後でお目通しをお願いいたします。

それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。

発言される方は必ず議長の許可を受けて、発言くださるようお願いいたします。

それでは、日程第 1 議案第 59 号農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画についてを議題といたします。

今回申請がなされたのは所有権が 3 件、賃借権が 19 件、使用賃借権が 1 件あります。

それでは事務局の説明をお願いしたいところでありますが、資料 1 ページ、所有権の 35 番について、譲受人が〇〇委員になっております。東串良町農業委員会会議規則第 25 条によって、委員は自己または同居の親族に関する事項に関して、議事に参与することはできないので、〇〇委員は質疑の間、退席をお願いいたします。

〇〇委員退席

議長（大村）

では事務局の説明をお願いいたします。

事務局（中村）

それでは説明いたします。

資料 2 ページをご覧ください。

所有権の 35 番、譲渡人は川東の〇〇さん、借人は川東の〇〇さん。

申請地は、議案書に記載されている通り売買による所有権の移転でございます。

以上で説明をさせていただきます。

議長（大村）

ありがとうございました。

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

なしの声あり。

議長（大村）

質疑を終結いたします。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって本案は原案の通り承認することに決しました。

それでは質疑が終了しましたので、〇〇委員の入室を認めます。

（〇〇委員入室）

続いて、資料4ページの賃借権の129番、5ページの130番については、貸人、借人が〇〇委員となっておりますので、先に、質疑を行わせていただきます。

それでは東申良町農業委員会規則25条により、村吉委員は質疑の間、退席をお願いいたします。

〇〇委員退席

議長（大村）

それでは事務局の説明をお願いいたします。

事務局（中村）

それでは説明いたします。

資料4ページをご覧ください。

賃借権の129番、貸人は川西の〇〇さん、借人は岩弘の有限会社〇〇さん申請地は、議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

資料5ページをご覧ください。

次に賃借権の130番、貸人は川西の〇〇さん、借人は〇〇さん、

申請地は議案書に記載されている通り、更新10年の利用権設定でございますが、既存の契約が残っていたため取り下げとなりました。

以上で説明を終わらせていただきます。

ありがとうございました。これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。ないですか。

質疑なしの声あり。

議長（大村）

質疑を終結いたします。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって本案は原案の通り承認することに決しました。

それでは質疑を終了しましたので、〇〇委員の入室を認めます。

(〇〇委員入室)

議長（大村）

それでは、事務局の説明をお願いします。

事務局（中村）

それでは説明いたします。

資料1 ページをお開きください。

所有権の33番、譲渡人は池之原の〇〇さん、譲受人は池之原の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、贈与による所有権の移転でしたが、譲渡人の〇〇さんが亡くなられたとのことで、取り下げとなりました。

次に、34番譲渡人は新川西の〇〇さん、譲受人は川東の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、贈与による所有権の移転でございます。

資料2 ページをご覧ください。

35番につきましては、先ほど説明させていただきましたので、省略させていただきます。

次に36番、譲渡人は川西の〇〇さん、譲受人は川東の〇〇さん。

申請地は、議案書に記載されている通り売買による所有権の移転でございます。

資料3 ページをご覧ください。

賃借権の126番、貸人は岩弘の〇〇さん、借人は岩弘の〇〇株式会社さん

申請地は議案書に記載されている通り、更新10年の利用権設定でございます。

なお、農地の名義人は〇〇さんとなっており、未相続農地のため相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

次に、127番、貸人は岩弘の〇〇さん、借り人は岩弘の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、更新10年の利用権設定でございます。

なお農地の名義人は、〇〇さんとなっており、未相続農地のため、相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

資料4ページをお開きください。

次に128番貸人は神奈川県のお〇〇さん。

借人は岩弘のお〇〇さん、申請地は議案書に記載されている通り更新10年の利用権設定でございます。

129番につきましては、先ほど説明させていただきましたので省略させていただきます。

資料5ページをお開きください。

130番につきましては、先ほど説明させていただいた通り、取り下げとなりましたので省略させていただきます。

次に131番、貸人は川西のお〇〇さん、借人は岩弘の有限会社お〇〇さん、

申請地は議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

資料6ページをお開きください。

次に132番、貸人は川西のお〇〇さん、借人は岩弘の有限会社お〇〇さん、申請地は議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

次に、133番貸人は鹿屋市の〇〇さん、借人は、岩弘の有限会社お〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

資料7ページをお開きください。

次に、134番貸人は川西のお〇〇さん、借人は岩弘の有限会社お〇〇さん、

申請地は議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

次に135番、貸人は大阪府のお〇〇さん、借人は、新川西のお〇〇さん。申請地は、議案書に記載されている通り、更新5年の利用権設定でございます。

資料8ページをお開きください。

次に136番、貸人は大阪府のお〇〇さん、借人は新川西のお〇〇さん、

申請地は議案書に記載されている通り、更新5年の利用権設定でございます。

なお農地の名義人は、お〇〇さん、お〇〇さんとなっております、

未相続農地のため、相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

次に137番、貸人は新川西のお〇〇子さん、借人は川東のお〇〇さん。

申請地は、議案書に記載されている通り、新規10年の利用権設定でございます。

なお、農地の名義人はお〇〇さんとなっております、未相続農地のため相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

資料 9 ページをお開きください。

次に 138 番、貸人は肝付町の〇〇さん、借人は新川西の〇〇さん、申請地は、議案書に記載されている通り、更新 5 年の利用権設定でございます。

なお、農地の名義人は〇〇さんとなっており、未相続農地のため、相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

次に 139 番貸人は宮崎県の〇〇さん、借人は川東の〇〇株式会社さん、
申請地は議案書に記載されている通り、更新 20 年の利用権設定でございます。

資料 10 ページをお開きください。

次に 140 番、貸人は千葉県の〇〇さん、借り人は川東の〇〇株式会社さん、申請地は議案書に記載されている通り、更新 20 年の利用権設定でございます。

次に 141 番、貸人は新川西の〇〇さん、借り人は川東の〇〇さん、申請地は議案書に記載されている通り、新規 10 年の利用権設定でございます。

なお、農地の名義人は〇〇さんとなっており未相続農地のため相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

次に 11 ページをお開きください。

142 番、貸人は新川西の〇〇さん、借人は川東の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、新規 10 年の利用権設定でございます。

次に 143 番、貸人は川東の〇〇さん、借人は岩弘の株式会社〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、新規 5 年の利用権設定でございます。

なお、農地の名義人は〇〇さんとなっており、未相続農地のため、相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

次に資料 12 ページをお開きください。

144 番、貸人は川東の〇〇さん、借人は岩弘の株式会社〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り、新規 5 年の利用権設定でございます。

資料の方が新規 10 年となっておりますが 5 年が正しいです。

紙媒体の方は訂正をお願いします。

後ほどメールでも訂正の方を送らせていただきます。

次に 145 番、貸人は、川東の〇〇さん、借人は川東の〇〇さん、申請地は議案書に記載されている通り更新 10 年の利用権設定でございます。

資料 13 ページをお開きください。

使用貸借権の 146 番、貸し人は川東の〇〇さん、借り人は川東の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り更新 10 年の利用権設定でございます。

なお農地の名義人は、〇〇さんとなっており、未相続農地のため、相続人の過半の同意を得ての賃借となります。

以上で説明を終わらせていただきます。

議長（大村）

ありがとうございました。これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

櫻木委員

はい。

議長（大村）

どうぞ。

櫻木委員

12 ページの 144 番、畑で水利費が記載されてますけど。

事務局（中村）

すいません畑でしたので、水利費の方は誤りです。

また訂正してお送りします。

すいません。

議長（大村）

他に質疑は、ありませんか。

質疑なしの声あり。

議長（大村）

質疑を終結します。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって日程第1議案第59号農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画については原案通り承認することに決しました。

次に、日程第2議案第60号農用地利用集積等促進計画案の意見について、議題といたします。

今回の農用地利用集積等促進計画案については、賃借権が1権あります。

それでは事務局の説明をお願いいたします。

事務局（中村）

それでは説明いたします。

資料の14ページをご覧ください。

賃借権の1番、貸人は〇〇さん、借人は岩弘の〇〇さん。

申請地は議案書に記載のある通り、更新10年の利用権設定でございます。

以上で説明を終わります。

議長（大村）

ありがとうございました。これより質疑に入ります。

質疑はありますか。ないですか。

質疑なしの声あり

議長（大村）

質疑を終結いたします。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって、日程第2議案60号農用地利用集積促進計画案の意見については、原案通り承認することに決しました。

次に、日程第3議案第61号農地法第3条の規定による許可申請について、議題といたします。

今回申請がなされたのは、所有権移転が4件であります。

そのうちの2件につきましては、現地調査を行っております。

所有権移転の32番33番について、桜木委員に調査報告をお願いいたします。

桜木委員

それでは報告させていただきます。

令和6年10月16日水曜日に、農地法第3条に係る現地調査を、私と松元委員、事務局2名の計4名で行いました。

なお関係者として、農地の譲受人である〇〇さんが出席されました。

今回の申請は、鹿屋市在住の譲受人が32番の農地をもらい受け、33番の農地は購入するものであり、作付予定作物は水稻となっております。

譲受人の農作業の経験は、5年であり、農業への意欲及び従事日数・農機具等も農地法第3条の許可基準を上回っております。

なお譲受人の住所は鹿屋市ですが、通作に関しても問題はないものと思われま

さらに、農作業をする際には周囲の農地への悪い影響が出ないように、十分に気をつけるとのことでありましたので、農地法第3条による許可を出しても問題はないものと思われま

以上で報告を終わらせていただきます。よろしくご審議をお願いします。

議長（大村）

ありがとうございました。

それでは次に、所有権移転の 31 番、34 番について、事務局の説明をお願いいたします。

事務局（中村）

それでは資料 15 ページをお開きください。

所有権移転の 31 番、譲り渡し人は大崎町の〇〇さん、譲受人は池之原の〇〇さん。

申請地は議案書に記載されている通り売買による所有権移転でございます。

資料 16 ページをお開きください。

次に 34 番、譲り渡し人は新川西の〇〇さん。

譲受人は新川西の〇〇さん、申請地は議案書に記載されている通り売買による所有権移転でございます。

以上で説明を終わります。

議長（大村）

ありがとうございました。

それでは質疑に入ります。

質疑は、ありませんか。ないですか。

質疑なしの声あり

議長（大村）

質疑を終結いたします。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって本案は原案の通り承認することに決しました。

以上をもちまして、日程第3議案第61号農地法第3条の規定による許可申請については原案通り承認することに決しました。

次に、日程第4議案第62号農地法第5条第1項の規定による農地転用許可申請について、議題といたします。

今回の申請は1件あり、現地調査を行っております。

それでは資料17ページの株式会社〇〇さんからの転用申請について

現地調査の報告を内村委員によりしくお願いいたします。

内村委員

それでは報告させていただきます。

令和6年10月16日に水曜日に転用にかかる現地調査を私と櫻木委員、事務局2名の計4名で行いました。

なお関係者として〇〇さん、〇〇さんが出席されました。

申請地の農地区分は農用地区域外農地であるものの、隣接する農地の広がり状況から第1種農地に相当するものと思われます。

申請目的は町内の砂取業者である申請人が、申請地を一時的に使用して砂を採取することを目的としており、「農地の一時転用」にあたるものと思われます。

費用については自己資金および砂の売上金により賄う予定であるとのことです。

転用する面積については7筆5,602㎡になっており、やや広大な面積となっておりますが、林田土地改良区より「砂採取に対してさしつかえない」との意見書も提出されており、周囲には特に被害が出ないものとして判断してよいものと思われます。

また、申請人は転用の許可が下りた場合、周囲へ被害のかからないよう被害防除計画書に沿って対応し、もし苦情等があった場合、誠意を持って対応するとしており、特に問題はないものと思われます。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議の方よろしくお願いいたします。

議長（大村）

ありがとうございました。

これより質疑に入ります。質疑はありますか。

事務局（出水）

はい。

議長（大村）

はいどうぞ。

ちょっと資料の訂正をお願いします。資料 17 ページの右側の図面、田んぼや畑などの間ですけど、一筆ちょっと下の出っ張っているところは、すいません広がっていませんでした。

ただし左側の図面が正しいですので、よろしく願いいたします。

議長（大村）

質疑はないですか。

質疑なしの声あり。

議長（大村）

質疑を終結いたします。

本案は原案通り承認することに異議ありませんか。

異議なしの声あり。

議長（大村）

異議なしと認めます。

よって本案は原案通り承認することに決しました。

以上をもちまして、日程第 4 議案第 62 号農地法第 5 条第 1 項の規定による農地転用許可申請については、原案通り承認することに決しました。

続いて、来月の予定について事務局からお願いいたします。

事務局（瀧川）

はい、来月の予定についてですけれども、11 月の現地調査を 13 日の水曜日に予定しており

ます。

それから定例総会の方を11月22日の金曜日を予定しております。詳細につきましては、また後ほど説明がございます。

それから申請の締め切りを、10月31日木曜日ということでよろしくお願いいたします。

事務局（中村）

ちょっと事務局の方から、追加ですいません。

先ほどの資料13ページですけど、訂正がありまして

合計の面積だったのですが、更新のところが497㎡となつていますが、正しくは1155㎡でしたので、また訂正をしてメールでもお送りします。

すいませんでした。

議長（大村）

ありがとうございました。

以上で本日の議案は全て終了いたしました。

これをもちまして、東串良町農業委員会令和6年第10回定例総会を閉会いたします。